

製品名: KA1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe87458**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000
分子量	Calculated MW:107 kDa; Observed MW:107 kDa

抗原情報

遺伝子名	KA1
別名	KA1; EAA1; GRIK; GluK4
遺伝子ID	2900
SwissProt ID	Q16099
免疫原	ヒト KA1 の組み換えタンパク質

背景

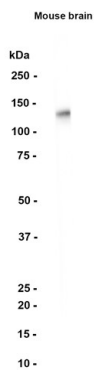
この遺伝子は、グルタミン酸依存性イオンチャネルファミリーに属するタンパク質をコードしています。グルタミン酸は、リガンド

依存性イオンチャネルおよびGタンパク質共役型膜受容体の活性化を介して、中枢神経系における主要な興奮性神経伝達物質として機能します。この遺伝子によってコードされるタンパク質は、関連遺伝子ファミリーメンバーによってコードされるサブユニットと結合して、機能的なヘテロ多量体のカイニン酸感受性イオンチャネルを形成します。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする選択的スプライシング転写バリエーションが見つっています。[RefSeq 提供、2013年9月]

研究分野

-

画像データ



KA1 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用してマウス脳組織抽出物のウェスタンブロット分析を行いました。